神々が宿る…足立歴史新聞 2号

東栗原小学校
5年3組
箸中七美

H29年1月30日

わたしの町の神様を招介します！

黄金の酉ゲット！

先月、氷川神社を取材させてもらった時に聞いた話で、大晦日と新年との境目にしか配られない「根付け」をもらいに行きました。

1月1日午前0時から午前2時の間だけその年の根付けがもらえます。そしてその数は、1300個用意しているので必ずとは言えませんが早めに行けばもらえるそうです。わたしもがんばって行列にならびました。それはまるでテレビでよく見るような行列の長さでした。

A.M 0：30様子↑

でも意外とスムーズに進み45分程で順番が回ってきました。そして、拝道を通った時神主の田中さんのお話を思い出しました。サイドにある2つの灯篭は田中さんのおじい様が息子さん二人が戦争から無事帰国できるようにと願いをこめて造ったそうです。

参拝が終わると…左側に太鼓があり1人ずつその太鼓を1回たたきます。ちょっときんちょうしました。その次におとそとみかんをもらいました。わたしは、おとそは飲めないのでやめておきました。次に進むとやっと酉の根付けをゲットしました！ヤッター

金の酉はとてもズッシリと重かったです。

七福神ってどんな神？

七福神について調べてみました。

- 恵比寿天　商売繁昌
- 大黒天　財宝・福徳開運
- 毘沙門天（びしゃくもんてん）　融通招福
- 弁財天　知恵財宝縁結び
- 福禄寿（ふくろく）　招徳人望・長寿
- 寿老人　長寿延命
- 布袋尊（ほていそん）　笑門来福、夫婦円満・子宝

七福神めぐりは「松の内」までに回るといいそうです。「松の内」とは元日から1/15日までをいいます。伊興七福神めぐりは1/7日までだったので1月6日に七福神めぐりしました。

初詣 いこう七福神 めぐりなら

まずはじめに行ったのは…

実相院　ここの神は…大黒天・弁財天・毘沙門天の3柱がいます。ここでスタンプの台紙500円で1つスタンプごとに100円のルールでまわります。お金は無人なのでさい銭箱に入れます。そこで参拝する時神社はスズを鳴すのに、お寺は丸いカネを縄で打って音を出すのですがとても難しかったです。3回目でやっと音が出ました。次に1分もかからない所にある…

福寿院　ここの神は…寿老人・福禄寿の2柱がいます。お寺のしき地内にお寺幼稚園がありました。

そこには五鈷杵（ごこしょ）と言う教法具が置いてありました。これをさわった後に、その手で体の悪い所をさわると良くなるそうです。わたしは頭が良くなるように頭をさわってみました。

次に回った所は自転車で5分ぐらいのところに

源正寺　ここの神は…恵比寿天の1柱がいます。ここでは手を合わせて「南無大師遍照金剛（なむだいしへんじょうこんごう）」と三返すると書いてありました。次に自転車で8分程の所に

法受寺　ここの神は…布袋尊の1柱がいます。

大きな布袋尊の石像がありました。とってもお腹がポッコリの立派な神でした。最後に回ったのは、から3分程の所にある

正安寺　ここには…七福神全員がそろった木彫りが置かれていました。お地蔵さんがかわいく6体並んでいました。前かけがゆがんでいたのでなおしてあげたら…お地蔵さんがなんだか笑った気がしました。

1時間程で全てが回わる事のできる七福神めぐりです。初めて回わってみましたがとても楽しかったです。

クイズ①

7柱神のほとんどはインドや中国からいらっしゃった神々ですが唯一日本の神様は1柱です。どの神様でしょうか？

クイズ②

七福神めぐりが広まった風習は何時代からでしょう？

① 室町時代　② 江戸時代　③ 明治時代

編集後記

今回、取材をしてみて色々な人や色々な事に出会えたことで知らなかったことや疑問に思ったことを調べられました。

その中で特におどろいたことは、全て日本の神様だと思っていたけれど、複数の国の神様が集結してできたのが七福神だったことです。新聞を書く面白さや大変さを知ることが出来ました。また、違う場所も取材してみたいです。

クイズの答え ① 恵比寿天 ② 室町時代